

土地の所在 高松市新田町字若宮
甲2606-1、甲2607-1及び地先水路

土地利用計画図

開発許可
年月日

第 令和
年 月
日
号

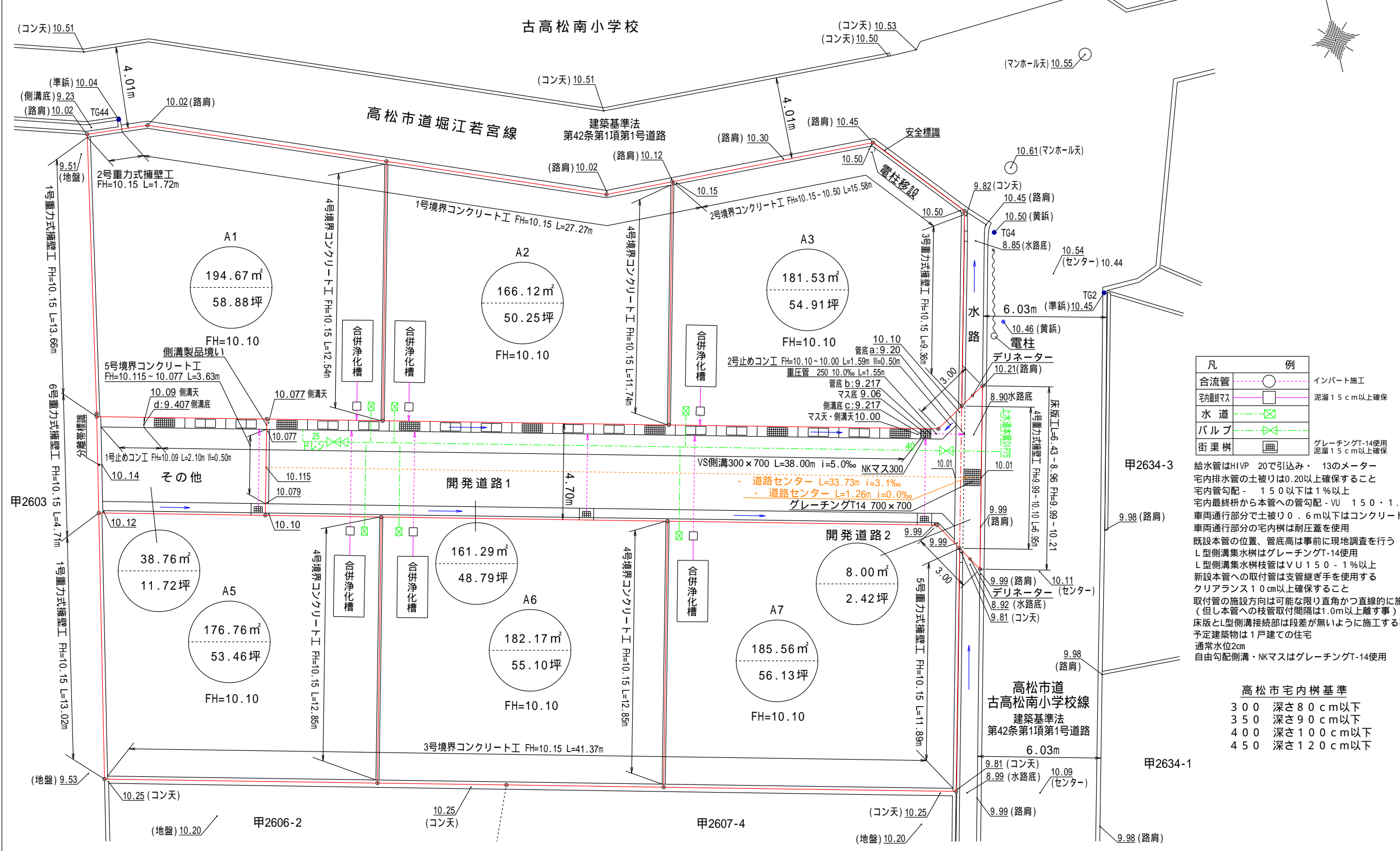
申請者

代表取締役 増元 浩二
アイラックホーム(株)

作成者 住所・氏名

行政書士 石井 正志
高松市春日町1643番地9

(施工業者の皆様へ) 施工前に地下埋設物の調査を行ってください。
* 開発に関する協議は最終樹から一次放流先までを協議するものである。



凡	例	説明
合流管	○	インバート施工
宅内埋設マス	□	泥漏15cm以上確保
水道	⊗	
バルブ	⊕	
街渠樹	■	グレーチングT-14使用 泥漏15cm以上確保

給水管はHVP 20で引込み・13のメーター
宅内排水管の土被りは0.20以上確保すること
宅内管勾配 - 150以下は1%以上
宅内最終枘から本管への管勾配 - VU 150・1.0%とする
車両通行部分で土被り0.6m以下はコンクリート全管巻
車両通行部分の宅内樹は耐圧蓋を使用
既設本管の位置、管底高は事前に現地調査を行う
L型側溝集水樹はグレーチングT-14使用
L型側溝集水樹枝管はVU150・1%以上
新設本管への取付管は支管継ぎ手を使用する
クリアランス10cm以上確保すること
取付管の施設方向は可能な限り直角かつ直線的に施設する事
(但し本管への枝管取付間隔は1.0m以上離す事)
床版とL型側溝接続部は段差が無いように施工する事
予定建築物は1戸建ての住宅
通常水位2cm
自由勾配側溝・NKマスはグレーチングT-14使用

高松市宅内樹基準

300	深さ80cm以下
350	深さ90cm以下
400	深さ100cm以下
450	深さ120cm以下

縮尺 1/200

ST3 10.00 (準紙)
TP=2.8